



2011年7月5日

報道関係者各位

楽天証券株式会社

大阪証券取引所のイブニング・セッション延長に対応 マーケットスピードVer10.3リリースのお知らせ

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都品川区）は、2011年7月17日（日・予定）に、大阪証券取引所（以下「大証」）のイブニング・セッションの取引時間延長に対応したトレーディング・ツール『マーケットスピード Ver10.3』をリリースいたします。

また、今回のバージョンアップでは、お客様よりご要望が多かった日経225先物取引（ラージ・ミニ）や日経225オプション取引の「引け」注文にも対応いたします。

■ リリース日

2011年7月17日（日・予定）

■ マーケットスピード Ver10.3の主な機能

1. イブニング・セッション取引時間の延長に完全対応

2011年7月19日（火・予定）から、大証が提供する日経225先物取引（ラージ・ミニ）および日経225オプション取引のイブニング・セッションの取引終了時刻が、現行の23時30分から翌日3時00分まで延長されます。延長に伴い、セッションの呼称も「イブニング・セッション」から「ナイト・セッション（夜間立会）」に変更されます。マーケットスピードVer10.3ではこの時間延長に対応いたします。

今回の取引時間延長によって、ニューヨークやロンドン、フランクフルトなどの欧米の取引時間を長くカバーできるようになり、欧米の市場の動向を踏まえながらの取引が可能になります。楽天証券では、時間延長実施当日の注文分から対応いたします。

2. 「引け」注文機能を搭載

弊社独自の機能として、お客様より要望が多かった「引け」注文機能を搭載いたします。これにより、プレ・クロージング（15時10分～15時15分、2時55分～3時00分）で有効となる引け注文を発注することが可能となります。引け注文は、「指値」「成行」のどちらも選択できます。（マーケットスピードのみ対応）

3. サーキットブレーカー発動時のお知らせ表示機能

相場が急変した場合などで、サーキットブレーカー発動した際、板情報にサーキットブレーカー中であることを表示いたします。



【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「[投資にかかる手数料等およびリスク](#)」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ホームページ](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会